

ふれあいねもとたより

平成30年

3月1日

第139号

編集 発行 根本校区地域福祉協議会

多治見市北丘町1-73(根本22区民館構内) Tel&fax 0572-27-6605

ふれあいねもとでは



「相談窓口」 民生児童委員相談窓口 相談窓口事業部会

2月21日～3月20日(土・日・祝日を除く) 21日間延べ64人で対応。 対応件数:38件。
(福祉相談1件 家事支援6件 地域内団体との連絡調整4件 市・社協・区関係22件
地域力関係5件)

子育て支援 2月14日 根本交流センター 参加者 子ども11人 親9人 スタッフ3人

読み聞かせを行いました。 読んだ本は、「いただきまーす」「ゆかいなかえる」「いちにちぶんぼうぐ」の3冊。 折り紙で豆まきのマスと豆をつくって遊びました。

ふれあいねもと講演会(防犯講話) 2月15日 根本22区民館 参加者40人

多治見警察署地域安全活動アドバイザー 土屋 光正先生に来ていただいて、最近の侵入盗や振り込め詐欺から被害を防止するための知恵を学びました。 先ずは昭和の泥棒と平成の泥棒の手口の違いを説明していただきました。

次に最近被害の多い「特殊詐欺」の被害防止についてのお話です。

「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「還付金詐欺」など多治見市内でも発生している詐欺の手口についてのお話を聞きました。

「私なんか引っかけられないので大丈夫」と思っている人ほど騙されやすいとか。 自宅の固定電話はいつも留守電にしておきましょう。



「ふれあいカフェ」始まる 2月22日 根本22区民館 参加者40人

今からはじまるふれあいねもと直営のカフェです。保健センター、南姫地域包括センターからも来ていただいてスタートしました。

今月は宅配弁当サービスの試食会。「宅配クック ワン・ツウ・スリー」社の高齢者向け宅配サービス弁当をいただきました。

ほかほかの白米弁当に赤魚と豆腐の寄せ煮はとても美味でした。この他、栄養とカロリーに配慮した老人食がたくさんありました。



ふれあいねもと健康・介護相談室」開設のお知らせ

開催日 3月16日(金) 午前11時～12時

相談員 南姫地域包括支援センターから派遣されます。

場所 根本22区民館となり ふれあいねもと事務所 ☎27-6605

血圧測定などの健康チェックも出来ますので、お気軽にお越しください。



31区では

うながっぱのストラップ 2月2日 旭ヶ丘第8町内ひまわりサロン
ねもと地域力の子ども子育てグループの吉田邦彦さんから教えて頂いた「うながっぱのストラップ」を作りました。下準備が大変でしたが、多治見市のゆるキャラ「うながっぱ」をこれからも可愛がって行きます。後半は2月16日にいつもの「爽ケア」さんによる脳トレと筋トレを実施しました。



22区では

寒い冬でも「健康体操」で 2月9日 根本愛郷会ひまわりサロン
40年ぶりの大寒波！それでも根本22区民館は50人を超える会員で満員になりました。運動指導士 板倉 倫子先生により、椅子に座ったままできる楽しい健康体操です。

「第二の心臓」といわれるふくらはぎの運動で、足腰に滞りやすい血液をポンプのように心臓へ送り返して、全身の血行を良くする体操をしました。



暖かいランチでわいわいお食事会 2月10日 わいわいランチ

いつもはモーニングするサロンですが、冬シーズンはお昼のランチ。熱いみそ汁と栄養たっぷりのおかずで満腹になります。

食後にはコーヒーも出て、おしゃべりに花が咲きました。寒い冬もあと少しの辛抱。4月にはお花見ランチの計画も立てました。

最後に、今月誕生日を迎える方に「ハッピーバースデー」をみんなで歌ってお祝いしました。

明和第二町内では

新明公民館あそびの広場 2月24日(土) 明和スカウト&根本交流センターボランティアキッズ

今年もやってきました移動児童館。小学校上級生の子どもたちが未就学児童のお世話をして遊んであげるというほほえましいボランティア活動です。

明和町は根本交流センターから遠いので、普段はあまり遊びに行けない小さい子には、年に1度のプレゼントです。

子どもたちに人気のある木の積み木「カプラ」をはじめ色々なゲームや遊び道具で遊びました。参加者 子ども65人 大人22人。



「認知症に備えて 語ろう・考えよう・学ぼう」会 (開催案内)

日 時 平成30年3月21日(水) 午後1時30分から

場 所 根本交流センター大ホール(電話:27-5500) 入場無料です。

主 催 ねもと地域力 高齢徘徊者支援検討部会

協 力 多治見市高齢福祉課・多治見市地域包括支援センター グルーホーム

※ 当日は認知症介護家族から貴重なご苦労話しが聞けます。

